174 ₌









をよせて

いただきたいところです。

たちの町

顔

たいと思います。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

動

拠点である交流センターにかかわる大事な年となります。

昨年からの市民ワークショップをふまえて、

これ

からの町

b,

地域の皆さんの

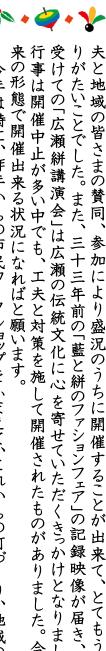
広瀬の皆さまには是非とも関心

出来る状況になればと願います。

今年は特に、

形態で開催

は開催中止が多い中でも、



叉けての「広瀬絣講演会」は広瀬の伝統文化に心を寄せていただくきっかけとなりました。

工夫と対策を施して開催されたものがありました。今年こそ従





配でし

た。 参加

でも「幸盛祭」やふ

により盛況のうちに開催することが出来て、

れあい祭りに代わる「スマイル展」はスタッフのエ

とてもう

しくあ

鑑賞会を

体 育

今だから

出

来ること

今しか出来ないことをし

態

が

大きく

変

りまし

昨

とは

言ってみ





年頭 ものの正直とても心 夫と地域の皆さまの賛同、 近 皆さまお揃い 年はコロナウイ 「ピンチはチャンス!

年明 で世の中

けましておめでとうございます。

で良い年をお迎えのこととお慶び申 そして私 たちの生活形 し上げます。

広 瀬交流センター

館 長

鈴木恵美子



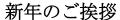
広瀬地域ビジョン

笑顔のタネまき宣言

広瀬交流センターは、地域づくりの拠点として、地域のみなさんと一緒に、私たちの まち『広瀬』にたくさんの笑顔があふれることを目指し、活動を展開していきます。







広瀬交流センター運営協議会 会長 北尾

あけましておめでとうございます。

大晦日から寒波襲来で雪景色のお正月を迎え、穏やかな元旦を迎えら れたことと存じます。

2年前の今頃から「新型コロナウイルス」が世界を駆け巡り、生活環 境が一変しました。この間、広瀬交流センターでも年間予定の中止、 変更を余儀なくされ本来の役割が尽く実施できない状況となりました。

寅年はどんな年になるのでしょう

今年は十干が「壬(みずのえ)」、十二支が「寅」の年にあたるので、干支は「 壬寅(みずのえ とら)」と言うことらしいです。「寅」はもともと「演」が由来といわれ「人の前に立つ」、演と 同じ読みの「延(えん)」から「延ばす・成長する」という意味を持つと言われています。 この2 つの組み合わせである壬寅には、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」と いった縁起の良いいわれがあり、良い年になりそうです。

コロナ禍の中、新規アイディアで交流の輪

交流センターが関わる地域の三大行事が「町民体育大会」「幸盛祭」「文化祭」です。体育大会は 実施できませんでしたが、昨年の「幸盛祭」は小・中学生対象の登頂マラソンの実施、開催期間を 一週間として登頂した方に記念品配布し、郷土の雄、幸盛の精神と歴史を伝える意義を広く周知し ました。「文化祭」は、活動する団体を映像で記録・保存し、後世に残す企画とし昨年度から実施 し、好評を得ています。

記憶を繋ぐ・記録保存の必要性

このようにコロナ禍の中でも企画を停止せず脈々と実行し、経過を記録保存しています。交流セ ンターの役割の一つに「過去の資料(映像)の保存・公開」があります。私たちが活動した証を未 来に残し、そして貴重な財産として保存することはとても大切な事です。

交流センターのスタッフは館長含め現在3人で運営しています。毎月発行される 広報誌「大すきひろせ」で日々の活動を詳しく伝えています。日々多忙なスタッフ の皆さんに今年もご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

広瀬地区体協チーム

去る 11月21日(日)安来市体育協会・安来市陸上競技協 会主催の第70回記念安来市駅伝競走大会が開催され、広 瀬地区体協チームが見事 1 部優勝を果たしました! 選手集めに苦戦する中、走者6人中、4人の中学生が大活 躍。6区間中3区間で区間賞が出るなど、少数精鋭でたす きをつなぎ、栄光を勝ち取りました。



広瀬地区体協チーム 写真左より

荒金 宙希(2区・区間賞)

岩田 仁志 (会長)

山本 彪南(4区・区間賞)

吉村 勝(1区)

松坂 悠太郎 (6区)

山根 常郎 (部長)

足立 そら(3区)

池田 優乃(5区・区間當)





しぶりに開催し 「どうの体験会」 くさんの子ども たちが参加しまし た。

太鼓の先生は山崎 正雄さんです。

『太鼓たたきた~ い!』いいよ』で った~♪』経験者 もそうでない子も 楽しそうに叩いて いました。







○第4弾 1/21~2/13 尼子写真クラブ 1/21~2/1 絵画教室 2/4~2/13 環境イラスト

2/15~3/13

地域の子どもたちの作品活動展示 (期間中入替えあり)

知

山

線の

、故で片足失いし

若者もいたパラリンピック

※内容は予告なく変更する場合があります。



令和3年

「**文芸作品集**」 発行しました。

地域

O円)にてお求めいただけます。 広瀬交流センターへお問合せ下さい 地域の皆さんから応募いただいた作品を一冊にまとめました。 有志で製本された手作りの作品集です。ご希望の方は、有料(一冊30 時 たそがれの色を残して陽は沈 福 おおかたの星のひかりは失わり

2月13日(日) 広瀬交流センター 主催 囲碁同好会 問合せ

締め切り

応募方法

広瀬交流センタ・

令和4年第 1 回文芸作品募集

募集作品 短歌

未発表作品2首2句以俳句・川柳

内

氏名、電活等で、「部門、作り 2月5日(金)必着 電話番号」を明記して 作品、

広瀬交流センターまでお送りください 所

文芸作品 短 歌 0

部

期 来 れば亡夫の選挙偲ば 和

十七回忌終えるを告げて

亀 尾

淑

子

岩 田 明 美

今宵名月超然とあ

礼

斎 藤美 重

子

安

秋風そよと肌をなでゆく

4

10

月に応募された文芸作品より

抜

粋

部

英子

令和4年 2月行事・サークル予定



日曜日 30	月曜日 31	火曜日 01 詩吟(富)	水曜日 02 クラールン	7 木曜日 03 太極拳	金曜日 04 大正琴	<u>土曜日</u> 05
06	 07 手芸クラブ 太極拳 創島書道会	08 尼子まい舞クラブ 小原流	09 クラールン		11 絵画教室	12 セラバンド
13 囲碁大会	14 手芸クラブ 太極拳	15 詩吟(富)	16 クラールン	17 太極拳	18 愛吟会 大正琴	19 エコバッグ教室 尼子写真クラブ
20	21 手芸クラブ 太極拳	22 尼子まい舞クラブ 詩吟(富) 小原流	23 クラールン	24 太極拳 絵画教室	25 絵画教室	26 セラバンド 蘭亭書道会
27	28 手芸クラブ 太極拳	01	02	03	04	05

あなたの知りたいを応援します ひろせ図書室

☆ひろせ図書室 新着図書

『学校と社会をつなぐ!』

これからの人づくり・学校づくり・地域づくり

藤原文雄•生重幸恵•竹原和泉

谷口史子・森万喜子・四柳千夏子/著 学事出版

『月夜の羊』紅雲町珈琲屋こよみ9

吉永南央/著 文藝春秋

☆この本に注目☆

『日本の城語辞典』城にまつわる言葉を イラストと豆知識でいざ!読み解く

荻原さちこ/著 誠文堂新光社

「土から成る」と書いて城。堀を掘り、その土を盛り壁や道路を作って城づくりをしてきました。城にまつわる専門用語や出来事、人物のほか、グルメや伝説まで、おもしろい情報やエピソードが幅広く載っています。また、山城の歩き方、楽しみ方も載っています。

小さな図書館だからできる真心サービス展開中

利用時間 9:00~17:00 休館日 毎週木曜/祝日/月末

月山・山中御殿に ハートマークと門松が出現!

あそびゴコロとおきてなし



塩谷地区の長谷川弘治さんが、山中御殿の草 刈りの際にひと工夫。雑草クローバーをハートの形に刈り残して映えスポットに!! 年末には自作の門松も飾られ、月山を訪れる 人を楽しませておられます。ちょっとした、 あそびゴコロ、そして、訪れる方へのおもて なしの気持ちがステキです。

大すきひろせ 第 174号 広瀬交流センター・広瀬公民館だより 発行 令和4年1月 【編集・発行】広瀬交流センター 島根県安来市広瀬町広瀬811 TEL&FAX 32-4138

HP https://www.city.yasugi.shimane.jp/kouryu/hirose-cs/

